



仲町の坂を力強く
駆け上がる

18台でにぎやかに

成田山車まつり

市内各地域の山車・屋台が一堂に会する「成田山車まつり」が4月20日、市役所と表参道周辺で開催されました。市制施行55周年から5年ぶりとなる今回は、前回よりも3台多い計18台の山車・屋台が市役所駐車場に集結。出発セレモニーでは、威勢の良い総踊りが披露されました。その後、山車・屋台が次々に表参道などで曳き廻され、沿道に詰めかけた人々を楽しませていました。



市役所庁舎を背に総踊り

庭園で野だてを体験

不動の大井戸茶会

成田山新勝寺のお不動様に供えられたとされる井戸水で野だてを行う「不動の大井戸茶会」が4月13日、米屋總本店内のお不動様旧跡庭園で始まりました。お茶会は4月29日までの土・日曜日、祝日に行われ、枯れ山水の庭園では、大勢の観光客などの参加者が振る舞われたお茶の味を楽しんでいました。



お茶を一服



景観づくりの体験を語る堀さん

成田らしいまちづくりを考える

景観計画施行記念講演会

4月から施行された成田市景観計画・条例を記念して、「成田市景観計画施行記念講演会」が4月19日、市役所で開催されました。講師は東京大学教授で景観の専門家である堀繁さん。自身が市内を歩き気付いたことなどをパネルで紹介し、「景観からのまちづくり」について分かりやすく解説しました。講演の後には「美しい成田を未来へ継承するために」をテーマにパネルディスカッションが行われ、参加した市民からも成田の景観づくりへの熱い思いや貴重な意見などが述べられました。



リズムに合わせて優雅に

募金額は6万7,370円に

チャリティーフォークダンス大会

参加者から募金を募り、福祉に役立ててもらおうと「チャリティーフォークダンス大会」が4月14日、保健福祉館で行われました。参加した108人はペアになったり輪になったりして、曲に合わせてダンスを楽しみました。募金額6万7,370円は全て社会福祉協議会に寄付されました。

市内外の18校が熱戦を展開

成田市近隣中学校野球大会

八街市・富里市・本市から18校が参加して、「成田市近隣中学校野球大会」が4月19日・20日・26日の3日間にわたりナスパ・スタジアムと大谷津球場で開催されました。市内の中学校は残念ながら決勝に進むことはできませんでしたが、野球シーズンの幕開けにふさわしい熱戦の数々が展開されました。



成田中学校対八街中央
中学校戦



応援席も盛り上がる



春を彩る伝統行事

伊能のおあそび

伊能地区に春の訪れを告げる伝統行事「伊能のおあそび」が4月20日、大須賀大神を中心に行われました。午前中は須賀大神前の県道で道中踊りが披露され、午後は境内に設けられた特設ステージで芸能の奉納。芸能の中心は伊能歌舞伎(市指定無形民俗文化財)で、演目は江戸時代前期に仙台藩・伊達家で起きたお家騒動を題材にした「伽羅先代萩」の中の「御殿の場」と「床下の場」。小学生2人を含む12人の地元住民の演技に、境内を埋めた観客から盛んに拍手が送られました。

大須賀大神へ続く県道には
たくさんの人出が



子どもの役者も熱演